



発行所 / (有)太陽エージェンシー
編集部 / 東京都荒川区町屋 3-2-1
営業部 / 東京都荒川区町屋 2-6-10 KT 館
広告問い合わせ
TEL: 03-6807-8250 FAX: 03-6807-8255
購読問い合わせ
TEL: 03-5855-1190 FAX: 03-5855-0251
年間購読料 / 5,500円 (税、送料込み)
企画・編集 / 健康情報ビジネス出版(株)

～検証～
「プラセンタ」
&
「レスベラトロール」

「美容」と「健康」の実現は表裏一体

データが裏づける多機能性が魅力

課題は一般における認知向上と知名度アップ

美容・健康素材として高い機能性を有している素材に「プラセンタ」と「レスベラトロール」がある。これらの素材に関してはエビデンスデータの充実も進み、様々な機能が裏づけられている。今回は、この2つの機能性素材にスポットを当て、その歴史やどのような機能性があるのか、そして今後に向けての課題などを検証してみる。

機能性素材検証1「プラセンタ」

原材料は哺乳類の胎盤 高機能・多機能が魅力

【その歴史と原材料の推移】
「プラセンタ」とは、哺乳類の「胎盤」のこと。

美容・健康素材として用いられるプラセンタの原料は、ブタ由来のものが主流だが、ここ数年で伸びてきているのがウマ由来のプラセンタ。

美容クリニックなどで「プラセンタ注射」が知られているように、もともとプラセンタは医薬品原料として利用され、その原材料はウシ由来の製品が主流であった。

しかし、1990年代にBSE問題があって以降はブタ由来に移行したという経緯がある。そして

ウマ由来原料が登場したのが、2006年頃から。

当初はなかなか認知が進まなかったが、「サラブレッドのプラセンタ」など原料メーカーによる品質や安全性のアピールが徐々に浸透したことで着実にシェアを拡大してきている。また、ウマ由来プラセンタ市場が確立される頃と同じ時期、「魚由来プラセンタ」「植物由来プラセンタ」などの製品も流通するようになった。

プラセンタは哺乳類の胎盤であるから、厳密には「プラセンタ様素材」というべきところであるが、当時はプラセンタの規格基準が定かでなかったため、魚由来あるいは植物由来のプラセンタが流通していたというわけだ。

【規格基準の策定】

原材料の多様化は一方で「プラセンタ=胎盤」という原則から逸脱することになり、また消費者の誤解を招くおそれがあるとの指摘が出るようになった。そこで公益財団法人日本健康・食品協会は2013年に「プラセンタに関する規格基準」を策定。改めて、プラセンタは「哺乳類の胎盤が原材料であること」を明記することで、市場の混乱が一応の結着がついたという経緯がある。

【特徴的な機能性】

日本におけるプラセンタエキスの

プラセンタの特徴的機能性

- 血行促進作用
- 美白作用
- 基礎代謝向上作用
- 免疫賦活作用
- 細胞賦活作用
- 抗疲労作用
- 自律神経調整作用
- 抗炎症作用
- 活性酸素除去作用

リーディングカンパニーがスノーデン。同社は約7割のシェアを獲得しており、プラセンタ研究でも数々のエビデンスデータを取得・整備している企業。同社のホームページ(www.snowden.co.jp)にて公

DIET&BEAUTY FAIR ASIA 2014出展決定!!

9月8日(月)～10日(水) 先着順体験受付中!! 小間番号:2C-17

AIR PROFESSOR



空気力学が生み出す美の頂点

AIR PROFESSOR TRIPLE SYSTEMの効果

▶ APS3回のトリートメント
骨盤が閉じているのがわかります!!

▼ 53歳男性
ARS1回+RF1回だけのトリートメント!!

